



令和8年度 小池小学校グランドデザイン



教育目標

明るく たくましく 生きぬく子

重点目標

社会性(自尊感情)の育成・学力の向上・体力の向上

～「凡事徹底」当たり前のことを当たり前に行う～

児童・保護者・地域・教師の願い

【児童の願い】

・楽しい学校・分かる授業・たくさんの友達

【保護者の願い】

・基礎的基本的な学習の定着・思いやりのある子の育成・健康な子の育成・命の安全

【地域の願い】

・開かれた学校・児童の健全育成

こころ

- 自尊感情を高め、豊かな人間関係を築くことのできる児童の育成
- あいさつの習慣化

まなび

- 目的意識をもって課題に取り組み、考えを深める児童の育成

からだ

- 意欲的に運動に取り組み体力を高めようとしたり、自分の生活習慣を見直し健康に対する意識を高めようとしたりする児童の育成

こんな児童に▶▶▶

- 「学校が楽しい」と感じる児童の割合が90%以上
- 「進んであいさつができる」児童の割合が90%以上

こんな教育活動で▶▶▶

- 学校生活アンケートやQ-U等を活用した実態把握と教育相談の充実
- 励まし合い、助け合う場の設定と絆づくり活動の充実
- 児童会や学年、縦割り班によるあいさつ運動の実施
- 小中連携によるあいさつ運動の実施
- 家庭・地域と連携したあいさつ運動の推進

こんな運営で▶▶▶

- 学級・学年・全校での楽しい活動や縦割り班活動、絆集会、Q-Uを活用した教育相談「松風ホットタイム」を実施する。
- 家庭・地域と連携したあいさつ運動を実施する。

こんな児童に▶▶▶

- 読解の際、大事な箇所線を引きながら読む習慣が定着している児童が80%以上
- 国語・算数の単元別ワークテストの平均到達度を低学年90%以上、中・高学年80%以上

こんな教育活動で▶▶▶

- 長善タイムで視写・聴写練習を行い、共書きの力を身に付ける。
- 目指す児童の姿に迫るための視点を絞り、授業実践(公開授業)を行う。
- 国語の話す・聞くスキルを作成し、学習規律の向上を図る。
- 計算スキル練習、各学期末の全校テストを実施し、基礎学力の向上を図る。
- カードの活用やノート点検による家庭学習の定着化を図る。

こんな運営で▶▶▶

- 「学びのきまり」の定着を図りながら、考えを深める児童の育成に向けた校内研修を行う。

こんな児童に▶▶▶

- 進んで運動している児童の割合が80%以上
- 健康に気を付けて生活している児童の割合が80%以上

こんな教育活動で▶▶▶

- 各学期のチャレンジ週間の実施による体力全般の向上
- 体育の授業導入時の体ほぐし運動による柔軟性の向上
- 体づくり運動や補助運動の充実による、運動意欲及び体力の向上
- 望ましい生活習慣の定着
- 養護教諭と連携した保健教育の充実

こんな運営で▶▶▶

- 運動意欲や体力向上につながる補助運動やからだづくり運動の情報提供を行う。
- 健康三原則等について、児童や保護者への啓発や結果の分析を行い、課題を共有する。
- 休み時間に、全校遊びの機会を増やす。

個々の教育的ニーズに対応した支援の充実

- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業・環境づくりの充実
- 特別支援コーディネーターを中心とした校内支援体制の充実
- 個別の教育支援計画と個別の指導計画に基づいた支援
- 教職員のインクルーシブ教育への理解促進と児童・保護者への啓発

問題解決力・表現力・多面的な見方・コミュニケーション能力・つなげて考える力

地域・保護者とともに

展開する特色ある教育活動

- 家庭・地域との信頼関係づくり
 - ・情報発信(学校ホームページ・学校便り等)
 - ・小中・保小・小小連携の推進
 - ・地域の人材活用(ボランティア等の支援)
- コミュニティ・スクールの推進
 - ・学校運営協議会の助言をもとにした地域との連携
 - ・児童会活動や学校行事等への支援・協働

異学年・校種との交流で

人間関係・社会性の育成

- 縦割り班活動の充実
 - ・全校なかよし班活動
 - ・全校歩き遠足
 - ・縦割り班清掃
- 保小、小中学校間の連携
 - ・小池中学校区全員研修会の実施
 - ・小中合同あいさつ運動

- 地域よさを知り、自分の思いを伝える児童の育成(生活科・総合的な学習の時間)
 - ・小池のすてき 見つけたよ(2年生 地域)
 - ・燕市たんけんたい(3年生 地域)
 - ・人と環境に優しく(4年生 福祉、環境)
 - ・考えよう私たちの食(5年生 農業、産業)
 - ・先輩に学ぼう(6年生 キャリア、歴史)